

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1 事業の成果

令和3年度は、新型コロナウイルスの流行により、幾つかのイベントがキャンセルされ、MENA 地域に関する小規模のスタディー・グループを開催するに留まった。本事業を通じて中東と北アフリカにおける現状や、各国における開発需要と優先順位、および異なる開発セクターで直面する課題について討議した。アラブ言語・文化クラスは追って通知があるまでは休講となった。その他、リサーチを実施し、様々な問題に関するワーキングペーパーを発行した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Education and Human Resources: A Follow up, study group I	令和3年 4月18日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者7名	—
様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in the Arab World: Research and Development: A Follow up, study group II	令和3年 6月19日	東京都港区	2名	学生、研究者、専門家等	参加者6名	—

様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 Study Group I Development Needs in t he Arab World: Informati on and Communication Systems, A Follow up, s tudy group III	令和3年 9月18 日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者7 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 (キャンセル) Study Group I Development Needs in the Arab World: Industry: A Follow up, study group IV	令和3年 11月1 3日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者8 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会 の認識を高 めるため の、独立性 を保った研 究や教育、 情報活動の 援助および 実施	スタディーグループの開催 Study Group II Corona Epidemics: Quarantines, Travel Requirements and Vaccines for the MENA Region: Comparative Case Studies	令和3年 5月22 日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者6 名	—
様々な問題 やテーマに 対する社会	スタディーグループの開催 Study Group II Corona Epidemics in the Middle East and North	令和3年 10月2 3日	東京都港 区	2名	学生、研 究者、専 門家等	参加者7 名	—

<p>の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施</p>	<p>Africa: The Economic Dimensions.</p>						
<p>様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施</p>	<p>スタディーグループの開催 Study Group II The Russian Invasion in Ukraine: Background, Geopolitics, Alignment and Non-Alignment.</p>	<p>令和4年2月27日</p>	<p>東京都港区</p>	<p>2名</p>	<p>学生、研究者、専門家等</p>	<p>参加者8名</p>	<p>—</p>
<p>様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性を保った研究や教育、情報活動の援助および実施</p>	<p>スタディーグループの開催 Study Group II The Russian Invasion in Ukraine: Food and Energy Security, Trade, and Industry Supply-chain: Winners and Losers in the MENA Region and Beyond.</p>	<p>令和4年3月26日</p>	<p>東京都港区</p>	<p>2名</p>	<p>学生、研究者、専門家等</p>	<p>参加者8名</p>	<p>—</p>
<p>様々な問題やテーマに対する社会の認識を高めるための、独立性</p>	<p>コミュニティ・イベントの実施（令和2年度は休止） Community Outreach Program</p>	<p>平成26年11月～（週一回）</p>	<p>東京都渋谷区</p>	<p>1名</p>	<p>学生</p>	<p>参加者0名</p>	<p>—</p>

を保った研究や教育、情報活動の援助および実施							
------------------------	--	--	--	--	--	--	--

令和3年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人東西調査研究センター

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
経常収益計		0
【B】 経常費用		
1 事業費		
事業費計		0
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		57,600
地代家賃	57,600	
管理費計		57,600
経常費用計		57,600
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		(57,600)
【C】 経常外収益		
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③		(57,600)
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		(911,154)
次期繰越正味財産額③－④＋⑤		(968,754)

令和3年度 貸借対照表

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位：円)

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	111	111
流動資産合計・・・①		111
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		0
(2) 無形固定資産		0
(3) 投資その他の資産		0
固定資産合計・・・②		0
【A】 資産合計 ①+②		111
【B-1】 負債の部		
1 流動負債		
未払金	718,865	718,865
流動負債合計・・・③		718,865
2 固定負債		
役員借入金	250,000	250,000
固定負債合計・・・④		250,000
負債合計 ③+④		968,865
【B-2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	(911,154)	
当期正味財産増減額	(57,600)	
正味財産合計		(968,754)
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】		111

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品の減価償却は定額法によっています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
経常収益計					0	0	0
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計					0	0	0
(2) その他経費							
地代家賃						57,600	57,600
その他経費計					0	57,600	57,600
経常費用計					0	57,600	57,600
当期経常増減額					0	57,600	57,600

3. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	250,000			250,000
合計	250,000			250,000

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
役員借入金	250,000	250,000	0
未払金	718,865	639,717	79,148
貸借対照表計	968,865	889,717	79,148

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費は、従事割合に基づき按分しています。

令和3年度 財産目録

特定非営利活動法人東西調査研究センター

(単位：円)

科目	金額	小計	合計
【A】 資産の部			
1 流動資産			111
現金預金		111	
三菱東京UFJ銀行普通預金	10		
ゆうちょ銀行普通預金	101		
流動資産合計・・・①			111
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			0
(2) 無形固定資産			0
(3) 投資その他の資産			0
固定資産合計・・・②			0
【A】 資産合計 ①+②			111
【B-1】 負債の部			
1 流動負債			718,865
未払金		718,865	
事務用品購入代	12,060		
交通費	8,270		
口座開設時預金	20		
切手代	120		
電話・インターネット料金	61,238		
固定資産購入費	17,700		
会議費用	28,757		
地代家賃	542,400		
支払手数料	300		
開業費用	48,000		
流動負債合計・・・③			718,865
2 固定負債			250,000
長期借入金		250,000	
役員借入金	250,000		
固定負債合計・・・④			250,000
【B-1】 負債合計 ③+④			968,865
【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			(968,754)

令和3年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人東西調査研究センター

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	ジュバラ アブ デルガニ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		JBARA ABDELGHANI			
2	○理事・監事	エルハドリ アリ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		エルハドリ アリ			
3	○理事・監事	ファフミー シ ヤヒーラ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		FAHMY Shahira			
4	○理事・○監事	ナカムラ ヒトミ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中村 瞳			

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人東西調査研究センター

	氏名	
1	ジュバラ アブデルガニ JBARA ABDELGHANI	[Redacted]
2	ジュバラヤスオカ ヒロコ ジュバラ保岡 弘子	
3	タケムラ エミ 竹村 絵美	
4	エルハドリ アリ	
5	ファフミー シャヒーラ FAHMY Shahira	
6	ナカムラ ヒトミ 中村 瞳	
7	エル グダイ アハマド モハンマド アハマド El Gody Ahmed Mohamed Ahmed	
8	オトベ ナオキ 乙部 直毅	
9	エル ハリリ サラ EL KHALILI Sara	
10	ショカイリィ アナス CHOKAIRY Anas	
11	マフムディ アマル Mahmoudi Amal	